

## 「令和6年度 新鮮いわて農業チャレンジ体験研修レポート (No.16)」

### ■ 研修時期・研修先

時 期：令和7年2月19日  
(1日間)

研修先：農事組合法人となん  
(盛岡市)

### ■ 研修生について

盛岡市在住のSさん。大学4年生で果樹を扱う小売関係に就職が決まっているが、入社前に農家の方々の思いを知りたいとお申込みいただきました。

### ■ 研修先の概要

- ・ 経営面積:水稲(主食用731ha、加工用53ha、米粉用18ha、飼料用41ha)、小麦90ha、大豆4ha、加工用トマト1ha。
- ・ 営農や行事を協力し合いながら行う「ぐるみ型」の集落営農を展開し、組合員が管理できない農地は、同組合職員が「直営」として耕作している。
- ・ 新規就農者確保のため、就農希望者に研修を受けさせながら自営就農へと導いている。

### ■ 研修の内容

りんごの剪定作業を行いました。



### ■ 研修の感想

「りんごの剪定の技術をもっと知りたいと感じた。選定した木がどんな風に育っていくのか気になった。りんごだけでなく、様々な作物の業務にも興味がわいてきた。体験前よりも就農したい気持ちが強くなった。」とのことでした。



■ Sさんは積極的にいろいろな質問（第三者継承、トラクタの運転について、就農した場合の収入等）をし情報を収集していました。

■ 研修先からは、「剪定した木がどのように育っていくのか、希望であれば是非見に来てください。」とのことでした。